

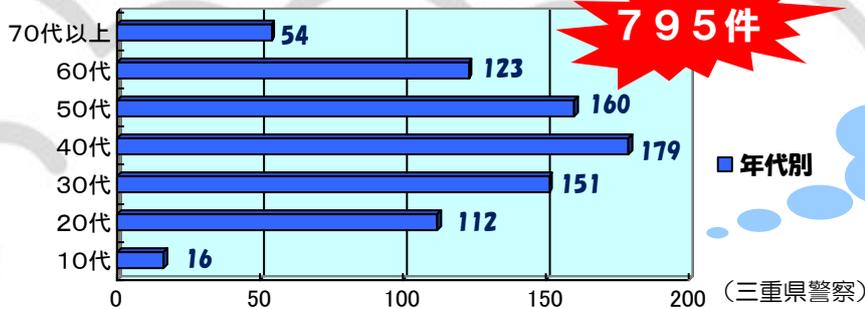


三重県交通安全研修センターだより



～飲酒運転の危険～

平成27年 飲酒運転での検挙（三重県内）



平成24年 618件
平成25年 665件
平成26年 774件
増加しています!!

お酒を飲むと、こんな影響が・・・!!

動体視力が落ちる/視野が狭くなる

→ 信号や歩行者の見落とし、見極めの遅れ



運転に必要な判断力の低下

→ スピードを出しすぎる、乱暴なハンドルさばき



集中力がなくなる

→ とっさの状況の変化に対応できなくなる



平衡感覚がなくなる

→ 蛇行運転をする、ガードレールや電柱に衝突



飲酒量とアルコールが分解する時間（体重が68kgの人の場合）

ビール大瓶 699ml(1本)		4時間	焼酎 90ml(1杯)		2.5時間
ビール 500ml(1缶)		3時間	日本酒 180ml(1合)		3時間
ビール 350ml(1缶)		2時間	ワイン 120ml(1杯)		1.5時間
チューハイ 350ml(1缶)		2時間	ウイスキーダブル 60ml(1杯)		3時間

(内閣府)

※アルコールの消化時間は体質、体調、飲酒時間によっても変わります。
あくまでも目安としてお考えください。

飲酒運転による事故は、飲酒なしと比較した場合、死亡事故率が約8倍となります。(警察庁)

飲酒理由のほとんどは「飲みたくて・・・」というものです。

その軽い気持ちで悲惨な事故を招き、大切な命を奪うということを忘れないでください。



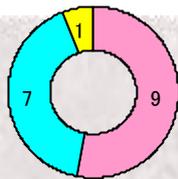
飲酒運転はしない・させない・許さない

「三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例」平成25年7月1日から施行されています。

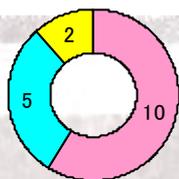
歩行中の事故が増えています！

死者33人中17人が歩行者、内、道路横断中が11人（平成28年4月26日現在）

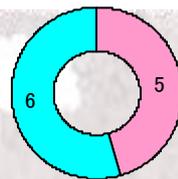
特



- 交差点及び交差点付近
- 単路
- 踏切



- 横断歩道上
- 横断歩道付近
- 横断歩道外

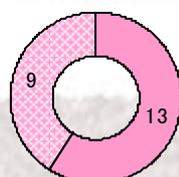


- 道路横断中の内、車から見て左からの横断者
- 右からの横断者

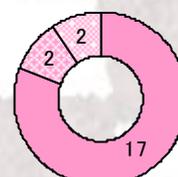
徴



- 高齢歩行者
- 内、手押し車を押している方



- 高齢歩行者
- 内、運転免許を保有していない方



- 歩行者
- 内、車の後退時
- 内、歩行者の信号無視

歩行者の皆さん

- ★ 通り慣れた身近な道路でもしっかり安全確認
- ★ 遠回りでも、横断歩道や信号機のある交差点を横断
- ★ 横断後半、左からの車に要注意、渡り終えるまで油断しない
- ★ 道路を横断するときは、ななめ横断せず真っ直ぐ横断
- ★ 車の後退時、真後ろの誘導は危険

ドライバーの皆さん

- ★ 横断歩道は歩行者が優先
- ★ 高齢歩行者を見かけたら、一時停止や徐行をする
- ★ 携帯電話・スマートフォンの使用など「ながら運転」はしない
- ★ 夜間の走行は「上向きライト」を基本とし、「上向きライト」と「下向きライト」をこまめに切り替えて、歩行者を早めに発見
- ★ 後退時、死角に注意し、安全確認は目視が基本



(三重県警察)

ご自身の動体視力、ご存じですか？

動体視力とは、「動くものを見る能力」のことです。

やはり、止まっているものを見るよりも動くものを見る方が難しいです。

交通場面においては、動いているものを見る（または動きながら見る）ことがほとんどですので、ご自身の動体視力を知っておくことも大切です。

研修センター(体験学習ゾーン)に動体視力を測る機械を設けています。是非一度、体験してみてください♪



◇ 開館時間 午前9：30～午後4：30

☆ご利用は無料です☆

◇ 休館日 土曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）

< 住所 > 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階
三重県交通安全研修センター

< TEL > 059-224-7721 < FAX > 059-224-7641

